



学校教育目標 自ら学び考え 人間性豊かで 心身ともに健やかな生徒の育成
～ 挑戦 成長 そして飛躍へ ～

目指す生徒像 成長を目指し、進んで挑戦する生徒

学年代表生徒の2学期の抱負

新学期のスタートに当たり、始業式の始まりなどに各学年の代表生徒がそれぞれの学年にお

ける2学期の抱負を述べてくれました。

【1学年代表 1年2組 休宮 優里 さん】

私たち1年生は、入学してから約5か月が経ちました。初めての夏休みも終わり2学期は1学期の反省をもとに様々なことに挑戦できる期間にしたいと思っています。

学習面では、1学期は各自が自主的に学習に励みましたが、課題の提出率が高くありませんでした。そのため、自学や課題は全員提出できるようにし、苦手な教科にしっかりと取り組んでいきたいです。

生活面では、挨拶週間などでは、挨拶をする人が多かったですが、身だしなみに関しては、まだ名札をつけ忘れている人が多いので、2学期は全員が名札を付け、一人一人がもっと挨拶を積極的にできるようにしたいです。

行事では、合唱コンクールがあるので、それに向けて、みんなで協力しなら練習に取り組み、学校の目標にもある、「歌声があふれる学校」に近づけるように、1年生全体で取り組んでいきたいです。そして、職業学習会では、様々な職業を体験し、将来の職業選択に生かしていきたいと思

います。2学期には、様々な行事があるので、行事を通して、仲間との絆を深められるようにしていきたいです。また、「礼儀正しく」「日々、研鑽を重ね、他を思いやられる生徒」という学年目標をもとに一人一人が思いやりや礼儀を大切にできるよう頑張っていこうと思います。



【2学年代表 2年2組 佐瀬 愛実 さん】

長いようであつという間に過ぎた夏休みが終わり、今日から新学期が始まります。新しいスタートに向け、1学期の良かった点、反省点をあげます。



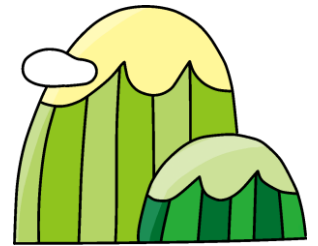
まず、2年生の1学期で良かった点の1つ目は、元気よく挨拶ができていたところです。登校時や下校時など廊下や昇降口から大きな挨拶が聞こえて、学年全体が明るい雰囲気になりました。しかし、個々により意識の差があったようなので、これからは全員で意識していけると良いと思います。2点目に良かったところは、2年生になってから積極的に行動できたところです。人手が足りない時や配付物がある時などは、すぐに手伝い、率先してみんなのために動いている姿が

見られました。

逆に課題として見つけれられたことは、期間内に課題を提出できず、教科担当の先生に迷惑をかけてしまう人がいたことです。来年は受験生になるので、今のうちに「当たり前」のことをしっかりとできるように学年全体で頑張りたいです。

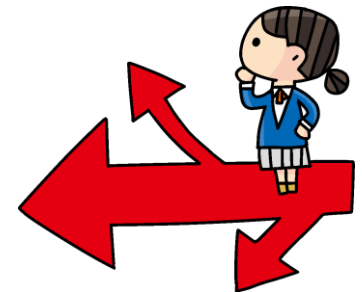
部活動では、先輩が引退し、最高学年となりました。先輩から学んだことを生かして、後輩を引っ張っていきけるように頑張っていこうと思います。

2学期は、自然教室や合唱コンクールなどの行事があります。私たちの学年は、困っている人を助けてあげる優しい気持ちをもっている人がたくさんいると思います。そのような良いところを大切にしつつ、悔いが残らないように、最後までやりきって頑張っていきましょう。



【3学年代表 3年3組 林 歩美 さん】

私たち3学年は、夏休み中に行われた部活動最後の大会・コンクールで、一人一人が全力で戦うことができました。また、高校の学校説明会や見学会も行われ、これからは本格的に進路について考える時期になります。そこで、2学期は、受験生の自覚をこれまで以上にもち、当たり前のことをしっかりと行っていきたいと思っています。2学期には合唱コンクールと修学旅行の2つの大きな行事があります。行事にも積極的に取り組み、クラスの絆を深めていきたいです。3学年にとって2学期は、進路が決定する大切な時期です。一人一人が悔いのない道を歩めるよう、日々を大切に過ごしていきたいです。



「新型コロナウイルス感染症 学校における感染対策ガイドライン」の改定

千葉県教育委員会策定のガイドラインの改定を受け、東金市教育委員会から以下の通知がありました。

○引き続きの対策の徹底

- ・登校前の健康観察等の対策
- ・家庭との連携
- ・必要な場面のマスク着用
- ・手洗い、手指消毒
- ・適切な換気
- ・3密回避

○感染リスクが高い者に対する自宅待機を要請

- ・濃厚接触者の自宅待機期間と同様にする。

→最終接触日から5日間出席停止を求める。

※最終接触日より2日目及び3日目の抗原定性検査キットを用いた検査で陰性を確認した場合は、3日目から解除を可能とする。ただし、検査の実施は、保護者の判断によるものとする。

○陽性者の療養期間の変更について

- ・症状ありの場合：発症日から7日間経過かつ症状軽快後24時間経過した場合

→8日目から解除を可能とする。

- ・症状なしの場合：検体採取日から7日間経過した場合

→8日目から解除を可能とする。

※検査キットを使用した場合

5日目の検査キットによる陰性を確認した場合には、6日目に解除を可能とする。（ただし、7日目を経過するまでは、検温等の健康状態の確認等、自主的な感染予防を徹底すること。）